

さいたま市議会議員(西区選出)

市政レポート

西区生まれ
西区育ち。

かない

やすひろ

金井康博

第20号

Lib Dems
自民党

地元の皆様と国土交通省へ要望いたしました

下記写真は新大宮バイパスと県道2号線(旧国道16号線)の交差する「**三橋5丁目(北)交差点**」です。現在新大宮上尾道路の工事が進められています。新大宮バイパスは現在より両側に約3m拡幅されます。

これに伴い歩道橋も架け替えが予定されています。とても大きく、複雑な形状の交差点になります。内野地区自治会及びご関係の方々との連名で、架け替えをする際、今までと同じではなく下記事項を実施していただくよう**直接国土交通省へ要望**いたしました。実現に向け活動してまいります。

◎要望内容

- ・三橋(5)歩道橋を三橋5丁目(北)交差点に口の字型の歩道橋へ架け替えをすること
- ・高齢化が進んでいる事で高齢者の利用も多いことや、車椅子の方などが歩道橋を利用できるようにバリアフリーの観点から各隅にエレベーターを設置すること

現在の上空からの写真



GoogleMapより

議会で質問した一部をご報告いたします。本会議での質問風景はインターネットからご覧いただけます。



●保育園・放課後児童クラブの今後について

【金井康博質問】

さいたま市は待機児童ゼロを実現し、子育てしやすいまちとして評価されている。しかし、少子化により今後は保育園や放課後児童クラブ（学童）の利用児童が減少すると予想される。特に学童は「居場所事業」への移行もあり、経営が厳しく閉鎖の不安もある。増設時には支援があったが、減少局面での支援は十分でしょうか。閉鎖時の原状回復費用など、**運営者の負担を市はどう考えているのか。**

【こども未来局長答弁】

保育所は4年連続で待機児童ゼロを達成し、放課後児童についても4年以内の解消を目指している。利用者数は当面増加が見込まれるため、過不足ない整備を進めているが、将来的には人口減少により減少し、施設閉鎖を余儀なくされる場合も想定される。賃貸物件を利用した施設では原状回復費用が発生するが、現時点では事業者負担となっている。市は今後、**利用ニーズを注視しつつ、事業者の声を丁寧に伺いながら支援の在り方を検討していく。**

●住宅政策について

【金井康博質問】

西区荒川右岸地区の馬宮西小学校は創立150周年を迎えたが、学区が市街化調整区域のため住宅が増えず、児童数は減少し将来的に廃校の懸念がある。現在、市営馬宮住宅の建て替えが進んでおり来夏には90世帯が入居予定だが、入居に子育て世帯を優先する仕組みはない。このままでは児童数増加につながらず、学校存続が一層厳しくなるのではないかと。**他都市では子育て世帯の優先枠を設けている例もある。本市でも同様の優遇措置を導入すべきではないか、市の見解は。**

【建設局長答弁】

市営住宅は住宅に困窮する方へ低廉な家賃で提供するもので、高齢者・障害者・子育て世帯などには優先入居が可能。本市でも収入基準の緩和や抽せんでの優遇を行ってきた。さらに「子ども・青少年のびのび希望プラン」に基づき、令和7年度からは定期募集の際に子育て世帯や若者夫婦世帯を対象とした優先枠を新設し、入居を促進する。馬宮西小学校区内の**馬宮住宅でも、令和8年度の入居募集から子育て世帯向け住戸に優先枠を設け、児童数の維持と地域の子育て支援につなげていく。**

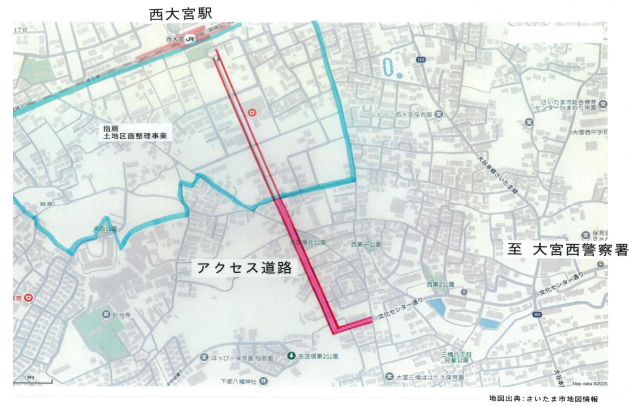
●道路計画について（西大宮地区）

【金井康博質問】

西大宮駅南側の指扇土地地区画整理事業区域に関連して、文化センター通りから指扇中央通線へつながるアクセス道路の延伸をかねてより提案してきた。市の職員からも「ミッシングリンク解消に向け整備を検討」と聞いていたが、現在は住宅が建設されてしまい、事業化されていない。過去には地元からは道路建設を求める要望書も出されてた。**今後の対応について市の見解は。**（※次ページに続く）

【建設局長答弁】

当該区間は現在、市の道路整備計画に位置づけがなく、整備時期は未定である。ただし、上位計画である道路網計画では必要な区間として認識しており、整備されれば東西アクセスが向上すると考えている。今後は周辺の整備状況を踏まえ計画への位置づけを検討する。



【金井康博再質問】

地元住民が利用している歩行者通路が、7月から通行できなくなると表示されている。このまま通れる道がなくなるのは問題である。市として具体的な対策はどうするのか。

【建設局長答弁】

道路管理者として新たな通路を設ける予定はない。住民には迂回して既存の市道を利用していただきたい。

地元市議会議員として引き続き、まずは歩行者だけでも通行できる道路整備に向け取り組んでまいります。

●道路計画について（飯田地区）

【金井康博質問】

飯田地区の市道について幅員4メートル部分が残ри、車同士がすれ違えず、毎日トラブルが起きている。北側は拡幅に向けて進めているが、南側は住宅建設が始まり、拡幅が困難になっている。これまで市はどのように対応してきたのか。要望者への説明はどうしてきたのか。

【建設局長答弁】

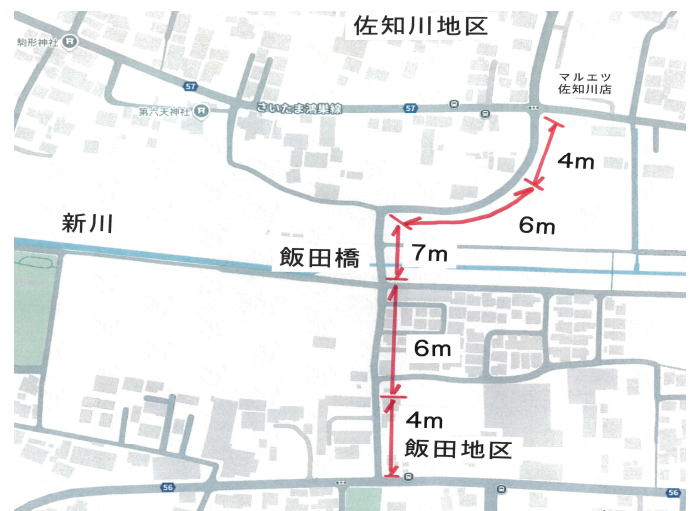
令和3年度から測量・設計を行い、令和4年度から用地取得交渉を開始した。北側はおおむね合意が得られ、今年度用地取得を進める予定。南側は権利者と交渉を重ねたが、条件が合わず用地取得に至らなかった。現在は所有者が変わり、新たな事業者にも協力を依頼したが得られていない。要望者への直接説明は行っていないが、今後は説明を行いたい。

【金井康博再質問】

市長のマニフェストには「子どもを交通事故から守る」とあるが、今回の対応はそれと乖離しているのではないかと。最後のチャンスとして、全力で用地取得に向け動くべきではないか。

【清水市長答弁】

金井議員が努力されてきたことは承知している。現状では用地取得は難しいが、交渉は続けるとともに、代替手段も含め安全確保を最優先に取り組む。



地元市議会議員として引き続き、安全に通行できる道路整備に向け取り組んでまいります。

●防災ステーションについて

【金井康博質問】荒川沿い西遊馬地区で国交省が整備する西遊馬地区河川防災ステーションに、市の水防センターも設置予定。災害時拠点となる**計画の進捗と今後のスケジュール**をはどうなっているのか。また**平常時の利用について**の考えは。

【建設局長答弁】西遊馬地区では、国が荒川の洪水被害を最小限に抑えるため、資材備蓄やヘリポートを備えた河川防災ステーションを整備している。その一部として本市も水防センターを国と連携して設置し、水害時の拠点とする計画。現在は盛土や水路工事が進み、本市でも基本設計や地質調査を実施した。今後は**実施設計、建築工事へと進め、国と連携し早期完成を目指していく**。平常時には**多目的広場として活用できるよう国と調整中**。また**水防センターには地域向けのトイレ開放や展示ホール設置を検討し、防災意識向上にも役立てていく**。

●荒川堤防の除草工事について

【金井康博質問】荒川堤防は国土交通省が年3回除草しているが、管理用道路の一部は市の管理で刈られず、市民から「なぜここだけ残るのか」との声をいただく。**国に費用を負担し、市が分担せず同時に草刈りを行うことはできないのか**。

【建設局長答弁】堤防は国の管理だが、一部道路は市が占用許可を得て整備しており、その端部は市が除草することになってる。これまで国と市で除草時期が異なっていたが、**今後は発注時期を早め、国と協議し同時期に実施する**よう努める。

●さいたま市の公共交通について

【金井康博質問】さいたま新都心から大宮駅西口を通り、西へ延ばして所沢方面につなげ、さらに多摩モノレールと接続すれば、広域的な交通利便性が大きく向上する。河川や高速道路を越えるにはモノレールが最適であり、LRTやBRTではなく**モノレール導入を検討すべきではないか**。

【都市局長答弁】モノレールは大量輸送性や速達性、自動運転化に優れるが、採算性や用地確保など課題が多く、旧構想も実現に至らなかった。まずは国の交通政策審議会答申を踏まえ、大宮～浦和美園間の東西交通ルートで**段階的にBRTやLRT導入を検討し、需要や採算性を見極めた上で適切な交通モードを判断する**。

【金井康博再質問】市はバスの改善を重視するが、運転手不足が指摘される中、**総合的に考えればモノレールの方が適している**。研究ではなく**積極的に導入検討を進めるべきではないか**。

【都市局長答弁】まずはバスの利便性向上を進めた上で中量軌道システムの導入を目指す。モノレールを含め、**需要増やまちづくりの進展を踏まえた長期的な検討を続ける**。

- ・さいたま市議会所属委員会
- ・まちづくり委員会
- ・市庁舎等整備検討特別委員会（委員長）
- 〈主な所属団体等〉
- ・さいたま市消防団植水分団
- ・さいたま市西区防災アドバイザー協議会
- ・ボーイスカウトさいたま第11団育成会会長
- ・大宮自衛隊協力会
- ・彩衛会
- ・あけぼの会
- ・埼玉県防衛協会
- ・馬宮地区ソフトボール協会会長
- ・大宮女子ソフトボール愛好会
- ・副会長
- ・大宮アルディージャ後援会
- ・実践倫理宏正会
- ・さいたま櫛ロータリークラブ

会派内役職
政調会長

〈家族〉
妻、長男、長女
次男、ねこ（5匹）、犬（1匹）



金井康博プロフィール

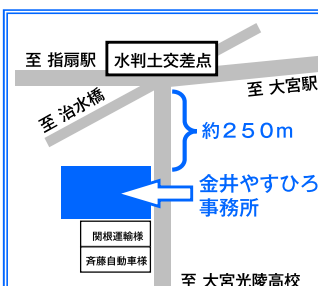
昭和48年1月6日
現さいたま市西区水判土生まれ
（現在も西区水判土在住）

〈経歴〉

- ・昭和63年 大宮市立植水中学校卒業
- ・平成3年 埼玉県立浦和東高校卒業
- ・平成9年 東洋大学工学部土木工学科卒業
- ・平成9年 ㈱ガイアートクマガイ入社（平成14年退社）
- ・平成14年 ㈱イマギイレ入社（平成27年退社）
- ・平成27年4月 さいたま市議会議員選挙初当選（現在3期目）

市民の皆様からのご意見・ご要望をお寄せください
さいたま市議会議員（西区選出）金井康博

事務所住所：〒331-0057 さいたま市西区中野林409-4
TEL：048-788-2420 / FAX：048-788-2421
E-mail：voice@kanai-nishi.com
HP：「金井やすひろニュース」で検索



公式LINEアカウントを開設しております。皆様に身近な情報等を提供してまいります。ぜひ登録ください。

